

税理士法人原会計事務所
原会計事務所だより



編集発行人
税理士・行政書士
ファイナンシャルプランナー
宅地建物取引士
ITコーディネーター

原俊
本社 〒104-0032
東京都中央区八丁堀4-13-1
TEL:03-3552-5500㈹ FAX:03-3552-5400
市川支社 原行政書士事務所
〒272-0815 千葉県市川市北方1-16-6
TEL:047-333-6666㈹ FAX:047-333-8811
喫茶 相続相談カフェ
TEL:047-333-3344
安藤会計支社 〒273-0002
千葉県船橋市東船橋5-3-3
TEL:047-424-5566㈹ FAX:047-424-5744
E-mail info@harakaikei.com
URL http://www.harakaikei.com/

◆ 8月の税務と労務

- 国 税／7月分源泉所得税の納付 8月13日
国 税／6月決算法人の確定申告(法人税・消費税等)
9月2日
国 税／12月決算法人の中間申告 9月2日
国 税／9月、12月、3月決算法人の消費税等の
中間申告(年3回の場合) 9月2日
国 税／個人事業者の消費税等の中間申告 9月2日
地方税／個人事業税第1期分の納付

都道府県の条例で定める日

- 地方税／個人住民税第2期分の納付

市区町村の条例で定める日

8月

(葉月) AUGUST

11日・山の日 12日・振替休日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

相続人申告登記 相続登記が令和6年4月から義務化されましたが、期限内の申請が難しい場合に、簡易に義務を履行できる手続きが「相続人申告登記」です。相続登記の義務不履行による過料を回避できるメリットがありますが、相続した不動産を売却したり抵当権を設定する際には、通常の相続登記が必要な点にご注意ください。

ワン
ポイント

データ活用の経営

近年「データを活用した経営をしよう」といった掛け声の下、盛んに「データ活用」の成功事例が取り上げられています。そのような背景には、従来の

経営の判断・評価が、かん、コツ、経験、度胸によつて行われてきた（経営者の暗黙知）のであります。今後は、経営に必要となるデータで補つて事業をしていくことが必要であるのではないか、といつた認識があるからです。多くの中小企業経営者はその考え方に対するもの、「では、データはどう集めるのか」「そもそも、改まって考えるとデータつて何ですか」というところで止まってしまうかも知れません。

1 データの意味

すでに何度も「データ」という単語が出てきました。大雑把に言いますと、データは資料と同じ意味で、小中学校では「資料」、高校以降では「データ」と呼ぶことが多いです。

そして、データを利用するための段階を示すと、データ（それが自体では意味を持たない数字・記号など）↓情報（データを何らかの基準で整理して意味づけられたもの）↓知識（情報をまとめて体系化・構造化することで、規則性、傾向、知見を導き出したもの）↓知恵（知識

を正しく認識、判断し課題や決につながるアイデア・指針）となつてきます。

では、データの簡単な例を挙げてみます。156、160、165、168、170、175 (cm) —これはあるクラスの6人の身長の数字です。この6つの値全体をデータと言います。

これだけでも数字に苦手意識を持つ方もいます。「数字でのノルマ」「数字で説明をしろ」などでネガティブにとらえる人も少なくないからです。でもそれは他人から与えられた数字だからです。「目の前の問題を解決するためには自分で数字を取りに行く」ことが基本です。

難題でも、「数字というツールにより解決できた」という体験をすると仕事のやり方も変わります。後に事例の紹介しますが、その前にデータの種類等について説明したいと思いま

2 データの種類とその収集方法

近年「データを活用した経営をしよう」といった掛け声の下、盛んに「データ活用」の成功事例が取り上げられています。そのような背景には、従来の

◆調査データ

研究やマーケティングなどで明確な意図をもつて収集

例：政府統計、マーケティング、財務状況、アンケート

◆観測データ

天体観測や気象観測などのように探査機や気象レーダーから収集

例：アメダス、衛星写真

◆実験データ

原因の効果を測定するため、他の条件は同じにしたサンプルを作成し収集比較

例：インターネット環境を使つたオンライン広告の比較実験

◆行動ログデータ

インターネット行動ログやGPSからデータを収集

例：マーケティング、商圈の分析

◆マシンログデータ

インターネット行動ログやGPSからデータを収集

例：プランクトンの制御システム、自動車の制御モニタリング

以上のようにさまざまなおこりでデータは集められています。からデータは集められています。

では、データはどのように情報にして活用していくのか、説明したいと思います。

3 データの活用

以前、北海道のある農業協同組合では、出荷するニンジンの等級（L・M・Sサイズ等）を選別するときに機械で行つて、いるという報道がありました。

市場に出すニンジンの選別は重さ、形、傷の有無、大きさ等を人に頼った判断で、出荷した農家と受け取った卸売市場関係者の見方が異なる点に農家は頭を悩ませていました。

そこでメーカーに依頼すると、メーカーの担当者はニンジンを重さ、形、大きさ、傷の状態等あらゆる角度から3000枚ほどの写真を撮り、それを熟練の農業組合の方に提示。組合員が各写真をL・M・S等に区分けし、これを基に機械に区分けの仕方を学習（マシンラーニング）させていきました。

その後のニンジン選別の工程ですが、先ず、整列機に相当数のニンジンを入れ→ベルトコンベアに次々と流していく↓コン

バア上に設置のカメラはニンジンを撮影しパソコンにそのデータを伝える→パソコンはL・M・S、不良品等の判別をして該

当のベルトコンベアに指示→ニンジンはそれぞれのベルトへ継続的に流れていく。

このような事例は町工場のA I活用でもよく見かけます。Yプレスは、月当たり50万個の製品を目視検査していました。

従業員6名で約10日間かかるおり機械を導入。導入後は検査する製品数が50万個→2万個に減少、A Iが判定した48万個は良品としてそのまま出荷。

結果、A Iが不良品として判定した製品（2万個）には不良品と良品が含まれるため、再度検査員が目視検査。検査に要する総時間が40%削減。なお、購入費用は約30万円、導入期間は約70日間でした。

4 データを情報にする

具体的な事例について紹介したところで、データを情報にするとはどういうことなのかについて話を進めることにします。

先述の身長を体重との関係で

取り上げることにします。6人の学生の身長と体重は下表のとおりでした。

一般的に身長が高い人は体重の数値も大きいと予想されますが、この関係をグラフにしたのが下図です。身長と体重の関係式を求めるには（回帰分析）、表計算ソフトに組み込まれた式で、下記枠内のようになります。

180cmの人の体重は下記の計算式から66.4kg位と予想できます。

計算式
$$Y(\text{体重}) = 0.5857X(\text{身長}) - 39.027$$

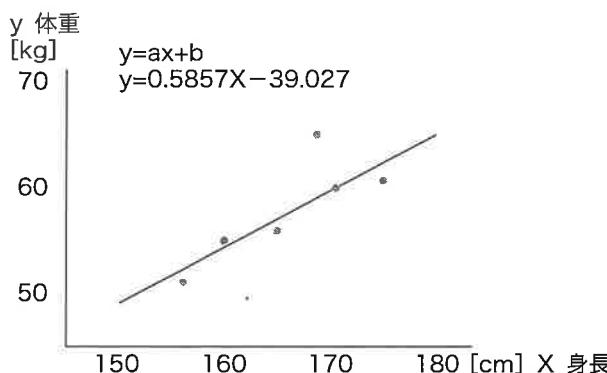


表 6人の学生の身長と体重

身長 (cm)	体重 (kg)
156	51
160	55
165	56
168	65
170	60
175	61

暑中のご挨拶

暑中お見舞い申し上げます。

昨今の世界的なインフレ圧力の増大や原材料費の高騰から、多くの業種が厳しい事業環境にあり、事業者の柔軟性と革新性が試されています。話題の生成 AI をはじめ最新のテクノロジーも取り入れながら、製品やサービスの付加価値を高めることで、顧客の信頼を維持し市場での競争力を保つことが求められます。

令和 6 年度の税制改正では、定額減税の実施と賃上げ促進税制の強化が盛り込まれました。これらは、物価高への対応と賃金上昇の相乗効果で、経済の好循環につなげることを目的とした施策です。定額減税においては、すでに 6 月から給与や賞与の源泉徴収税額からの減税などが始まっていますが、年末調整の詳細は決まっていません。昨年のインボイス導入と同様、事務負担の割に政策効果が少なすぎるのではないかでしょうか。

経営関係では、物流業界などで「2024 年問題」とも言われる年間時間外労働時間の制限があり、社会全体で働き方改革への関心が高まっています。事業者の皆様におかれましても、ワークライフバランスに対する意識を持ち、適切な対応を行うことが求められています。

皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念し、ご挨拶といたします。

税理士法人 原会計事務所
役職員一同

複利の考え方

金融商品や見積り計算は概ね複利の考えで動いています。例えば、会社の目標で「現在の売上高を 2 倍にしよう、X 年までに」といった場合、複利で考えていました。この X 年を計算する簡単な方法が「 $72 \div \text{年数} = \text{倍率}$ 」です。たとえば、A-I の分野は年 15% 成長とすると、 $72 \div 15 = 4.8$ です。5 年間たらずで 2 倍になるということです。逆に年 3% 縮小していく

メモ書きの効用

20代の頃、上司から「とにかくメモを取れ」と言われた人は多いことでしょう。メモを取れば仕事のミスも減りダンドリもうまくいくと教えられたものです。

さて、清掃業界は顧客からのクレームが出やすい。特にトイレですが、当仕事を担当する女性のパートの入れ替わりが激しい。

Tさんは百貨店、複合商業施設、病院等の現場で長年にわたりトイレの清掃指導を行っています。そして、指導ではいつも「メモ用紙をポケットに入れ、気が付いたことは書いておいてください」と話します。

Tさん自身、当業界に入ったのは 30 代始めの頃でした。以来、当時の先輩に言われたメモを取ることを守っています。それは、その効用を何度も体験しているからです。

Tさんは、「私の経験はメモに書いてあり、これをまとめれば“トイレ清掃”的題で一冊の本になります」とも話します。

通常は、伸びているブルーオーシャンの業界の中にある会社を勧めますが、もちろん下り坂の業界の会社でも、その会社の戦略次第。要は個人の価値観の問題です。
(原)